

## その他関係施設・資料等

### (1) 関係施設

#### ○国立ハンセン病資料館

ハンセン病に関する中核施設として、ハンセン病についての医学的知見、治療の歴史、患者・元患者に対する偏見・差別の歴史、その苦難の体験について展示などを通して発信しています。学校等からの出張講座の依頼や写真パネル・DVDの貸出も受け付けています。

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13

電話 042-396-2909 URL <https://www.nhdm.jp/>

#### ○重監房資料館

ハンセン病患者の懲罰施設として使われた「特別病室」(=「重監房」)を実寸大で再現し、重監房の負の遺産を後世に伝えるとともに、ハンセン病をめぐる偏見・差別の解消を目指しています。学校等へのDVDの貸出も受け付けています。

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町草津白根 464-1533

電話 0279-88-1550 URL <https://www.nhdm.jp/sjpm/>

#### ○国立ハンセン病療養所

全国に13園あり、交流施設の運営や行事の開催、資料の貸出等が行われています。

URL [https://www.mhlw.go.jp/www1/link/link\\_hosp\\_12/hosplist/nc.html](https://www.mhlw.go.jp/www1/link/link_hosp_12/hosplist/nc.html)

(各療養所のウェブサイトにリンクしています。)

### (2) 資料等

#### ○「ハンセン病問題～過去からの証言、未来への提言～」

法務省人権擁護局が作成した啓発映像で、活用の手引きや証言集も掲載されています。

URL <https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken96.html#9>

#### ○人権ライブラリー

(公財)人権教育啓発推進センターが運営する人権ライブラリーでは、およそ15,000冊の国内外の人権関連図書をはじめ、映像資料(DVD、VHS)、紙芝居、展示用パネル、全国の地方公共団体が発行する啓発資料などを所蔵し、閲覧・貸出を行っています。これらの啓発資料は郵送等による貸出も行っています。

〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F

電話 03-5777-1919 URL <https://www.jinken-library.jp/>

#### ○人権チャンネル

(公財)人権教育啓発推進センターの「人権チャンネル」(YouTube)では、ハンセン病問題をはじめ、人権について理解を深めるための映像が公開されています。

URL <https://www.youtube.com/user/jinkenchannel>

### (3) ウェブサイト

○厚生労働省（ハンセン病に関する情報ページ）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/kenkou/hansen/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/hansen/index.html)

○文部科学省（「HIV 感染者・ハンセン病患者等」に関する参考資料）

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/jinken/sankosiryo/1322245.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/jinken/sankosiryo/1322245.htm)

○法務省（ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別をなくしましょう）

[https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04\\_00151.html](https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00151.html)